

# 令和元年度（第40回）四国高等学校ゴルフ選手権決勝大会

## 令和元年度（第40回）四国中学校ゴルフ選手権決勝大会

＜主催＞四国高等学校ゴルフ連盟  
スポーツニッポン新聞社

開催日 令和元年12月24日（火）、25日（水）

開催コース グリーンフィールドゴルフ倶楽部

TEL 0889-24-7711

### ＜ローカルルールと競技の条件＞

- アウトオブバウンズは白杭または白線のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- 隣接するホール相互間の白緑杭はこの競技には適用しない。
- 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
- レッドペナルティーエリアは赤杭によってその縁を定める。なお、線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- グリーン周りにおいて、固定スプリンクラーヘッドがグリーンおよび球のいずれからでも2クラブレンジスの範囲内にあり、しかも球とホールを結ぶプレーの線上にある場合は罰なしにホールに近づかず障害をさけ、ハザード内でもグリーン上でもない場所で元の位置にできるだけ近い箇所にドロップすることができる。拾い上げた球は拭くことができる。このローカルルールの違反の罰は2打。
- 3番、17番ホールグリーン右白線内のカート道路上に球がある場合、またはそのカート道路がプレーヤーのスタンスの妨げになる場合には、グリーン右手前のドロップ区域（緑線内）から無罰でプレーすることができる。
- 人工の段積みバンカーはコースと不可分の部分とする。
- 特定の用具の使用制限
  - 『適合ドライバークラウドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
  - 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
  - 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
  - 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型G-6』を適用する。
- 規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中、キャディーの使用を禁止する。  
この条件の違反の罰はローカルルールの違反の罰：
  - プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
  - 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
- 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
  - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
  - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- 規則5.2bは次のように修正される：プレーヤーはラウンド前にコース上で練習してはならない。
- プレーの中断と再開
  - プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については規則5.7bに従って処置すること。
  - 険悪な気象状態にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまで、プレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、規則5.6aに決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格（規則5.7b注）
  - プレーの中断と再開の合図について  
通常のプレー中断：短いサイレンを繰り返して通報する。  
険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

15. 競技の短縮  
コースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。
16. 使用ティー  
本競技のティーマークは高校男子が黒マーク、中学男子は青マーク、高校女子、中学女子は白マークとする。

## <注意事項>

1. 各部とも、所定のホールが終わり、1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールによるプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3人以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。なお、中学研修会において1位がタイの場合はマッチングスコアカード方式により順位を決定する。
2. ローカルルールに追加・変更のあるときは、別に掲示する。
3. スタート時刻30分前には大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻10分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。
4. 手引きカートの使用を認める。ラウンド中の取り扱いには十分に注意すること。また、交通の妨げになるような場所やバック置き場およびキャディーマスター室周辺に放置しないこと。
5. プレーは迅速に行わねばならない。特に先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーの不当な遅延は、規則5.6aにより罰せられることがある。
6. 原則として18ホールラウンドスルー。ただし、9ホール終了後、競技者はプレーの遅延にならない限りクラブハウス内に立ち入ることができる。
7. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則10.2により罰せられることがある。
8. 練習は指定練習場にて行うこと。なお、打球練習場は1人24球を限度とする。
9. コース内のパター練習場は16時30分まで使用可能とする。
10. コース内への携帯電話など通信機器の持ち込みは禁止する。
11. コース内の茶店は利用できない。
12. フォアキャディーが使用する旗についての意味  
白旗：インバウンズまたは先行組がいないのでプレー可  
赤旗：先行組がいるのでプレー不可  
青旗：OBまたは紛失の恐れがあり、判断できない場合

競技委員長